



## 2021年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年1月6日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社ハニーズホールディングス  
 コード番号 2792 URL <https://www.honeys.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江尻 義久  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画室長 (氏名) 小野 道博 (TEL) 0246-29-1111  
 四半期報告書提出予定日 2021年1月14日 配当支払開始予定日 2021年1月29日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無 (新型コロナウイルス感染防止の観点から開催中止)  
 (百万円未満切捨て)

## 1. 2021年5月期第2四半期の連結業績(2020年6月1日～2020年11月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年5月期第2四半期	23,599	△2.4	2,356	△2.5	2,398	0.5	1,611	△17.1
2020年5月期第2四半期	24,169	△2.5	2,416	49.7	2,385	42.2	1,944	101.7

(注) 包括利益 2021年5月期第2四半期 1,025百万円(△53.7%) 2020年5月期第2四半期 2,214百万円(52.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年5月期第2四半期	57.82	—
2020年5月期第2四半期	69.76	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年5月期第2四半期	41,155	34,425	83.6	1,235.22
2020年5月期	39,559	33,959	85.8	1,218.43

(参考) 自己資本 2021年5月期第2四半期 34,425百万円 2020年5月期 33,959百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年5月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2021年5月期	—	15.00			
2021年5月期(予想)			—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年5月期の連結業績予想(2020年6月1日～2021年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,500	9.3	4,000	66.2	4,000	60.1	2,600	3.4	93.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年5月期2Q	27,900,000株	2020年5月期	27,900,000株
② 期末自己株式数	2021年5月期2Q	30,042株	2020年5月期	28,422株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年5月期2Q	27,870,676株	2020年5月期2Q	27,867,513株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、次頁以降の添付資料をご覧ください。
- ・2021年5月期第2四半期決算説明会(機関投資家・アナリスト向け)は、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、中止することといたしました。なお、決算説明に関する資料につきましては、当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、世界的に蔓延している新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、依然として厳しい状況にあります。緊急事態宣言解除後の経済活動再開やG o T oトラベル等の経済対策による押し上げ効果があったものの、同感染症の再流行に伴い、景気の回復ペースは鈍化した状況が続いております。

当社グループが属する婦人服専門店業界においては、6月は緊急事態宣言解除後の一時的な回復はあったものの、その後は新型コロナウイルス感染症の再流行や天候不順等の影響で、概して軟調に推移しました。同感染症の影響等による消費者の行動変容に対応するため、EC事業の強化や各ブランドの経営戦略等が問われる状況となっております。

このような状況の中、当社グループにおきましては、高いアセアン生産比率を維持し、高品質、リーズナブルプライスの実現に努めました。また、単籠り需要に代表される消費者の行動変容に対応した商品企画に努めたほか、コラボ商品の投入や販促活動を積極的に取り入れる等、EC事業の強化を図りました。さらに、仕入調整等により適正な商品在庫水準への圧縮や販売管理費削減にも努めました。

	2020年5月期 第2四半期 連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)	2021年5月期 第2四半期 連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)	増減	増減率
売上高 (百万円)	24,169	23,599	△570	△2.4%
営業利益 (百万円)	2,416	2,356	△59	△2.5%
経常利益 (百万円)	2,385	2,398	12	0.5%
親会社株主に帰属 する四半期純利益 (百万円)	1,944	1,611	△332	△17.1%

国内店舗数 (店舗数)	876	881	5	0.6%
-------------	-----	-----	---	------

当第2四半期連結累計期間におきましては、売上高235億99百万円（前年同期比2.4%減）、営業利益23億56百万円（同2.5%減）、経常利益23億98百万円（同0.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益16億11百万円（同17.1%減）となりました。

売上高につきましては、緊急事態宣言解除後の6月は好調なスタートを切ったものの、7月以降新型コロナウイルス感染症第2波流行に伴う客数減少や相次ぐ天候不順の影響等を受けました。9月中旬以降、売上高は回復したものの、11月には再び同感染症の第3波の影響や暖かい日が多かったこと等を受け、わずかながら減収となりました。

収益面につきましては、6月及び10月のプロパー販売時期の売上が好調だったこと等から、売上総利益率は59.0%（前年同期比0.4ポイント増）を確保し、収益性の高いEC事業の伸長と販売管理費削減に努めた結果、ほぼ前年同期並みの営業利益を確保しました。

販売費及び一般管理費につきましては、前年同期比1.6%減の115億69百万円となり、販管費率は49.0%（前年同期比0.4ポイント増）となりました。EC事業の伸長による販売手数料、荷造運搬費等変動経費及び店舗数増加等による人件費が増加しましたが、売上高の低下等に伴い店舗費が減少したため、販売管理費全体としては前年同期比1億88百万円削減となりました。

店舗展開につきましては、引き続きスクラップアンドビルドを進めた結果、当第2四半期連結累計期間末における国内店舗数は881店舗となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

総資産は、前連結会計年度末に比べて、15億96百万円増加して411億55百万円となりました。これは、現金及び預金が増加し、たな卸資産が減少したこと等によるものです。

## (負債)

負債は、前連結会計年度末に比べて、11億30百万円増加して67億30百万円となりました。これは、未払法人税等が増加し、退職給付に係る負債等がそれぞれ増加したこと等によるものです。

## (純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて、4億65百万円増加して344億25百万円となりました。これは、利益剰余金が増加したことによるものです。

10億54百万円増加し、繰延ヘッジ損益が6億24百万円減少したこと等によるものです。この結果、自己資本比率は83.6%となり、引き続き安定した財政状態を維持しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえ、2020年7月7日の決算発表時に発表いたしました2021年5月期通期連結業績予想を修正しております。

なお、詳細につきましては、本日別途開示します「2021年5月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,845,220	12,489,065
売掛金	2,659,275	2,654,371
たな卸資産	8,439,982	7,060,490
未収還付法人税等	336,697	23
その他	1,661,638	656,885
流動資産合計	21,942,813	22,860,834
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,479,102	6,565,383
その他	3,244,342	3,562,954
有形固定資産合計	9,723,444	10,128,338
無形固定資産		
その他	311,495	305,369
無形固定資産合計	311,495	305,369
投資その他の資産		
差入保証金	6,580,639	6,587,812
その他	1,001,639	1,273,842
貸倒引当金	△391	△391
投資その他の資産合計	7,581,888	7,861,264
固定資産合計	17,616,827	18,294,972
資産合計	39,559,641	41,155,807
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	235,910	205,282
未払法人税等	239,168	917,688
ポイント引当金	53,832	62,153
資産除去債務	30,014	25,089
その他	2,442,709	2,887,772
流動負債合計	3,001,635	4,097,987
固定負債		
退職給付に係る負債	1,043,388	1,083,363
資産除去債務	1,542,123	1,537,183
その他	12,739	11,674
固定負債合計	2,598,251	2,632,221
負債合計	5,599,886	6,730,209

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,566,800	3,566,800
資本剰余金	3,946,129	3,946,099
利益剰余金	26,132,095	27,186,293
自己株式	△31,744	△33,502
株主資本合計	33,613,280	34,665,689
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,148	17,598
繰延ヘッジ損益	759,042	134,074
為替換算調整勘定	△500,323	△452,153
退職給付に係る調整累計額	75,605	60,388
その他の包括利益累計額合計	346,473	△240,091
純資産合計	33,959,754	34,425,598
負債純資産合計	39,559,641	41,155,807

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年6月1日 至2019年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年6月1日 至2020年11月30日)
売上高	24,169,685	23,599,412
売上原価	9,996,045	9,674,009
売上総利益	14,173,639	13,925,403
販売費及び一般管理費	11,757,537	11,569,106
営業利益	2,416,101	2,356,296
営業外収益		
受取利息	5,363	2,183
受取配当金	374	321
受取地代家賃	8,105	8,164
受取補償金	—	12,337
補助金収入	38,774	—
工事負担金等受入額	—	16,613
貸倒引当金戻入額	6,451	—
雑収入	39,496	24,762
営業外収益合計	98,565	64,382
営業外費用		
支払利息	1,958	1,292
為替差損	122,931	16,518
雑損失	4,000	4,349
営業外費用合計	128,890	22,160
経常利益	2,385,777	2,398,517
特別利益		
助成金収入	—	151,662
特別利益合計	—	151,662
特別損失		
固定資産除却損	46,587	52,301
減損損失	11,312	6,716
その他	13,309	2,631
特別損失合計	71,208	61,648
税金等調整前四半期純利益	2,314,568	2,488,531
法人税、住民税及び事業税	489,833	863,251
法人税等調整額	△119,471	13,650
法人税等合計	370,361	876,901
四半期純利益	1,944,206	1,611,629
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,944,206	1,611,629



## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)
四半期純利益	1,944,206	1,611,629
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,326	5,450
繰延ヘッジ損益	275,247	△624,968
為替換算調整勘定	9,223	48,169
退職給付に係る調整額	△18,579	△15,216
その他の包括利益合計	270,217	△586,565
四半期包括利益	2,214,424	1,025,063
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,214,424	1,025,063
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年6月1日 至2019年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年6月1日 至2020年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,314,568	2,488,531
減価償却費	492,925	499,919
減損損失	11,312	6,716
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	39,116	39,975
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,896	—
ポイント引当金の増減額(△は減少)	16,323	8,321
関係会社事業整理損失引当金の増減額(△は減少)	△4,554	—
受取利息及び受取配当金	△5,737	△2,505
支払利息	1,958	1,292
固定資産除却損	46,587	52,301
売上債権の増減額(△は増加)	△789,104	4,904
たな卸資産の増減額(△は増加)	122,445	1,384,281
仕入債務の増減額(△は減少)	△66,965	△30,390
未払金の増減額(△は減少)	44,378	△2,235
未払費用の増減額(△は減少)	△70,184	25,666
未収消費税等の増減額(△は増加)	—	138,721
未払消費税等の増減額(△は減少)	△127,854	477,798
その他	173,364	△154,775
小計	2,196,683	4,938,523
利息及び配当金の受取額	5,737	2,505
利息の支払額	△1,898	△1,292
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△501,606	168,185
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,698,916	5,107,921
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△796,591	△856,596
無形固定資産の取得による支出	△26,549	△7,767
投資有価証券の取得による支出	△471	△477
差入保証金の差入による支出	△133,272	△91,624
差入保証金の回収による収入	115,981	84,422
資産除去債務の履行による支出	△20,963	△27,750
その他	△23,150	△23,336
投資活動によるキャッシュ・フロー	△885,017	△923,129
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△3,392	△1,609
配当金の支払額	△557,250	△557,431
その他	△68	△107
財務活動によるキャッシュ・フロー	△560,711	△559,147
現金及び現金同等物に係る換算差額	△28,635	18,200
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	224,551	3,643,845
現金及び現金同等物の期首残高	11,398,270	8,845,220
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,622,822	12,489,065

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)においては、「新型コロナウイルス感染症による当社グループ事業への影響は、2021年5月期の上期に事業活動が徐々に回復し、下期には正常化する」と仮定し、固定資産の減損会計や繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りをしておりましたが、一部の店舗については、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化しており、2021年5月期下期に事業活動が徐々に回復し、2022年5月期に正常化するとの仮定に変更しております。この結果、四半期財務諸表への影響はありません。また、当社グループ全体に重要な影響を及ぼすものではありません。

(セグメント情報等)

当社グループの報告セグメントは日本のみであり、その他のセグメントの全セグメントに占める割合が僅少であり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。